

盛岡市民文化ホール プレミアムコンサート

# Premium Concert Ensemble Wien

アンサンブル・ウィーン



ウィーン国立歌劇場管弦楽団の  
史上初の女性コンサートマスター アルベナ・ダナイローヴァ(VL.)ほか  
トップ・メンバーによる弦楽四重奏団。  
チェロの代わりにコントラバスが入った異色の人気アンサンブルで  
プレミアムなひと時をお過ごしください。

## Program ※曲目は変更となる場合がございます。

W.A.モーツァルト  
弦楽四重奏曲 第5番

F.シューベルト  
ウィーンの淑女たちのレントラー

J.ランナー  
ワルツ「モーツァルティアン(モーツァルト党)」

J.シュトラウスII  
喜歌劇「こもり」序曲  
アンネン・ボルカ

ほか

# 2015 12.12 [sat] 午後2時開演 (午後1時30分開場)

## 盛岡市民文化ホール小ホール

盛岡市盛岡駅西通2-9-1  
マリオス1F

前売料金 プレミアムシート 7,800円 | S席 5,800円 | A席 4,800円  
(当日各500円増)

**m-Friends** 料金 プレミアムシート 7,020円 | S席 5,220円 | A席 4,320円  
(前売のみ/1会員2枚まで/会員先行販売あり/A席は対象外)

プレイガイド 川徳、フェザン、マリオスインフォメーション、岩手県民会館、江釣子SCバル、  
プラザおでっ、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、盛岡市民文化ホール

※プレミアムシートは、CDプレゼント付きです(数量限定、CDはコンサート当日にお渡しします)。取り扱いには盛岡市民文化ホールのみ。  
※m-Friendsチケットは盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホールでのお取り扱いとなります。  
※未就学児は入場できません。

■主催：盛岡市文化振興事業団 ■共催：盛岡市、岩手日報社 ■後援：めんこいテレビ

全席  
指定

■お問い合わせ・チケット予約 盛岡市民文化ホール Tel.019-621-5100 ■チケット販売 m-Friends会員先行販売/9月5日(土)午前10時~13日(日)一般発売/9月17日(木)

# Ensemble Wien

## アンサンブル・ウィーン

チェロの代わりにコントラバスが入った“異色”の人気アンサンブル。“異色”と言っても、響きの違いだけではなく、モーツァルトのディヴェルティメントやハイドンの初期の弦楽四重奏曲のように、この形はまた“オリジナル”でもあるのです。

聴く者を虜にする、シューベルト、ランナー、シュトラウス親子のウィンナ・ワルツ、ポルカ、レントラー、ドイツ舞曲、メヌエット、アンサンブル・ウィーンのために編曲された曲と合わせた質の高いプログラムをお楽しみいただけます。

コントラバス奏者を除いたメンバー3人は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ・プレイヤーとして活躍しています。定例になっているウィーン楽友協会ブラームス・ザールでのコンサートは毎回売り切れとなる人気公演の一つです。ザルツブルク音楽祭、ウィーン芸術週間や祝祭週間、ベルリン芸術週間などのフェスティバルに定期的に参加し、アムステルダム、アテネ、ケルン、ミュンヘン、パリなど、ヨーロッパ各国の主要ホールをはじめ、アメリカのカーネギー・ホール、リンカーン・センターなどでもコンサートを開催。ホセ・カレーラス、プラシド・ドミンゴ、バルバラ・フリットリ、アンゲリカ・キルヒシュラーガーなど、世界的歌手とも共演しています。TVでもその演奏は放映され、ウィーンはもとより、ヨーロッパを越え、いまや世界的にその知名度を上げています。CDへの録音も多く、数多く発売され、好評を博しています。

### アルベナ・ダナイローヴァ(第1ヴァイオリン)

*Albena Danailova*

ソフィア(ブルガリア)生れ。5歳でヴァイオリンを始め、ロストック音楽大学、ハンブルク音楽大学でベトル・ムンテアス教授に師事。バイエルン州立歌劇場、ロンドンフィルでコンサート・ミストレスを務めた後、2008年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサート・ミストレス、2011年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団初のコンサート・ミストレスに就任した。ソリスト、室内楽奏者としても活躍しており、世界の主要な音楽祭、コンサートホールに出演している。楽器は1728年製のガールネリ・デル・ジェスを使用している。

### ライムント・リシー(第2ヴァイオリン)

*Raimund Lissy*

ウィーン出身。ウィーン国立音楽大学で、トマス・カーク・シュカ及び、アルフレッド・シュタールに師事。1988年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。91年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなり、93年から第2ヴァイオリンのリーダーを務める。

### ミハエル・シュトラッサー(ヴィオラ)

*Michael Strasser*

グリースキルヒェン生まれ。7歳よりヴァイオリンを祖父のフーベルト・クローザマーの下で学ぶ。リンツ・ブルクナー音楽院を経て、ウィーン国立音楽大学にてヴィオラをハンス＝ペーター・オクセンホファーに師事。2003年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、その3年後、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなった。室内楽の分野で活躍すると共に、後進の指導にも熱心に取り組んでいる。

### ヨーゼフ・ニーダーハンマー(コントラバス)

*Josef Niederhammer*

リンツ生まれ。ウィーン国立音楽大学にてルートヴィヒ・シュトライヒャーに師事。在学中からウィーン・フォルクスオーパー及び、ウィーン交響楽団で活躍。その後、バンベルク交響楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団のソロ奏者を経て、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ奏者を務めた。現在、ウィーン国立音楽大学教授。

